

第五三期定時株主総会

次 第

二〇二二年六月二十一日

株式会社セゾン情報システムズ

一・開 会

一・議 事

報告事項

- 一、第五三期（二〇二一年四月一日から二〇二二年三月三十一日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

- 二、第五三期（二〇二一年四月一日から二〇二二年三月三十一日まで）計算書類の内容報告の件

決議事項

- 第一号議案 剰余金の処分の件
- 第二号議案 取締役九名選任の件
- 第三号議案 監査役一名選任の件
- 第四号議案 監査役の補欠者一名選任の件

一・閉 会

- 1. 第53期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件**
- 2. 第53期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類の内容報告の件**



当社グループの現況

わが国の経済情勢



- ・前連結会計年度に続き新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、またウクライナ情勢等の地政学リスクの高まりを受け、世界情勢は緊迫化

→ 先行きは依然として不透明な状況

情報サービス業界の動向



- ・IT投資の抑制・先送りの懸念はありつつも、AI、IoT、ビッグデータ、クラウド等、ITイノベーションを活用したDXを優先度の高い経営課題として掲げる企業が増加

→引き続き成長が予想される

主要な事業内容

主に生活者向けに利便性、快適性および心の豊かさを提供する企業に対し、システム開発、情報処理サービス、パッケージ製品/サービスの企画・開発・販売およびサポートサービス等を提供

- ・HULFT事業
 - ・・・ データ連携プラットフォーム「HULFT」等の販売・サポートサービスの提供
- ・リンケージ事業
 - ・・・ 「モダンマネジメントサービス」、「データ連携基盤構築サービス」、「モダンファイナンスサービス」等の提供
- ・流通ITサービス事業
 - ・・・ 流通小売・航空等の幅広いお客様に向けたDX化支援
- ・フィナンシャルITサービス事業
 - ・・・ 金融業界に向けたDX化支援

重点施策の成果



New Business 創出

HULFT事業のグローバル化

サービス・製品企画開発力強化

事業活動品質向上

重点施策の成果

1. New Business 創出

➤ 新サービス

◆ 次世代クラウド型データ連携プラットフォーム

HULFT SQUARE

2022年度第1四半期（予定）

先行ユーザー様 トライアル利用開始

日清食品ホールディングス様 本番利用開始

2022年度第4四半期（予定）

日米同時リリース

◆ コアビジネスからの新サービス創出

“HULFT Multi Connect Service”

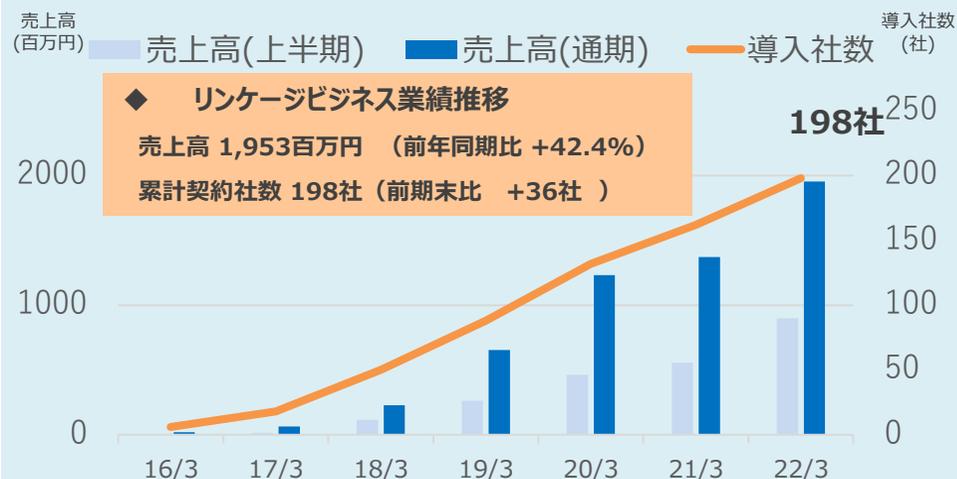
PCIDSS準拠 ISDNサービス終了に伴う代替ソリューション

“HULFT Master Entry Service”

企業間マスターデータ連携

➤ ビジネス規模拡大

◆ リンケージサービス拡大



◆ HULFT DataCatalog 前年比+290%成長

散在したメタデータを収集・整理・カタログ化

データからひらめきを生み出すメタデータマネジメントプラットフォーム

重点施策の成果

2. HULFT事業のグローバル化

- 世界44の国・地域で利用 ※2022年現在当社調べ
- Fortune Global 500 78社採用 ※Fortune Global FY2021 Top500社より



重点施策の成果

2. HULFT事業のグローバル化

◆お客様基盤の拡大

- * 国内**新規**お客様社数 339社 (累計 9,980社)
- * 海外**新規**お客様社数 54社 (累計 933社) 国内海外累計 10,913社

◆グローバル事業の加速

※英語版ライセンス販売含む

- * 米国 新たに2つのサブスクリプション型サービスリリース

- HULFT Business Intelligence
- HULFT Managed EDI
- HULFT Data Capture
- HULFT Ecommerce
- HULFT Managed Integration Services

- * 欧州

- エストニア共和国統計局様、HULFT Integrate を採用

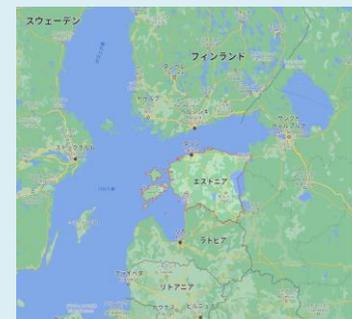
エストニア共和国

- * 中国

- 某省関連ビジネス拡大

◆事業ブランディング&事業パートナー拡大 ※累計人数

- * HULFT認定資格合格者 901名 前年同期差 +56名
- * DataSpider認定資格合格者 569名 前年同期差 +360名



出典：Google Map

重点施策の成果

3. サービス・製品企画開発力強化

➤ 先端技術の研究開発とイノベーションへの取組み

◆ Skill Boot Camp

- 人材育成・採用を融合し、IT業界で求められる先端的な技術をテーマに新たな学びの場を創出。今期は「セキュリティ」「サービスデザイナー」「フロントエンジニア」で実施。
累計応募者数 671名、累計採用者数 22名

◆ AI・クラウド・データ活用

- 社員自らがデータを活用・分析し、ひらめき・気づきを得るため、HULFT DataCatalog、DataSpider、Tableau、AWS等を組み合わせたデータドリブンプラットフォームを構築

◆ セキュリティ

- CSIRT (Computer Security Incident Response Team) の設置による情報セキュリティ対策の向上。
日本シーサート協議会への加盟

◆ 重要資格取得保有者数変化 (前期末比)

*GCP : Google Cloud

AWS 認定資格	Azure 認定資格	GCP* 認定資格	TOGAF 認定資格	Tableau 認定資格
81名 (▲5)	9名 (+4)	2名 (±0)	62名 (▲1)	37名 (+9)

Concur 認定資格	BlackLine 認定資格
19名 (±0)	2名 (+2)

・Concur
認定PM 国内No.1
・BlackLine
Core Certification 国内No.1
・Tableau
認定資格者 国内No.3

◆ 技術研修

イベント数 72

延べ参加者 630名

- ・AWS、Microsoft Azure、GitHub勉強会
- ・UIデザイン入門
- ・Docker、Kubernetes入門等

重点施策の成果

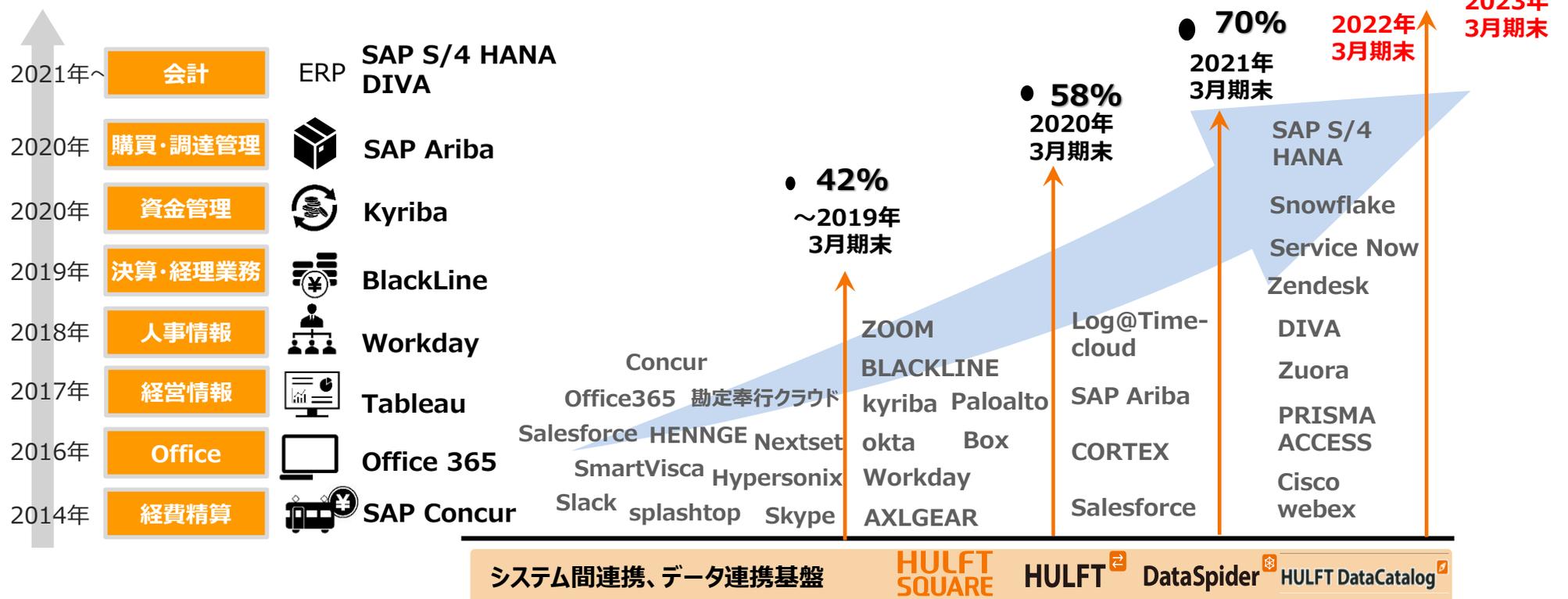
4. 事業活動品質向上

➤ 社内システム刷新&ショールーム化

オンプレミスで構築している社内システムをクラウドサービスに切替

HULFT Squareを中心としたデータの連携基盤を構築し、社内ユースケースとしてお客様へ展開

◆ 主な社内IT投資



連結損益計算書

連結（単位：百万円）	2022年3月期	2021年3月期との比較	
	実績	実績	増減率
売上高	23,218	22,499	+3.2%
営業利益	2,916	2,989	▲2.4%
経常利益	2,943	3,003	▲2.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,051	2,460	▲16.6%

※戦略事業であるHULFT事業とリンクージ事業の売上拡大により増収。研究開発費、教育研修費、社内IT投資を未来事業費と定め、事業モデルの転換と人的資本への投資を進め、当連結会計年度においては「HULFT Square」の研究開発費の増加等により減益。

事業別業績

連結（単位：百万円）	売上高		営業利益	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比
HULFT事業	8,775	+4.5%	3,245	+31.5%
リンケージ事業	1,953	+42.4%	▲221	—
流通ITサービス事業	3,059	▲4.8%	147	▲10.9%
フィナンシャルITサービス事業	9,490	▲0.7%	1,480	+40.9%
その他調整額 ※	▲59	—	▲1,734	—
合計	23,218	+3.2%	2,916	▲2.4%

※各セグメントに配分していない全社費用等

設備投資・従業員の状況

- ・設備投資の総額 8億26百万円

「HULFT」などの販売用ソフトウェアの開発

- ・当社グループの従業員の状況

従業員数：696名

※従業員数は就業人員であり、臨時従業員を含んでおりません。

連結貸借対照表

連結（単位：百万円）		2022年3月期	2021年3月期との比較		
			実績	増減額	増減率
流動資産	16,365	15,150	+1,214	+8.0%	
固定資産	4,468	5,320	▲852	▲16.0%	
資産合計	20,833	20,471	+362	+1.8%	
流動負債	5,755	6,101	▲346	▲5.7%	
固定負債	330	332	▲2	▲0.7%	
負債合計	6,085	6,434	▲348	▲5.4%	
純資産合計	14,748	14,037	+710	+5.1%	
負債・純資産合計	20,833	20,471	+362	+1.8%	
自己資本比率	70.8%	68.6%	+2.2P	-	

（添付書類29ページ）